



能力向上研修会開く

陸災防大阪府 70人が受講

【大阪】過重労働やストレスによる健康障害が増加傾向にある

中、陸災防大阪府支部(坂本克己支部長)は10月25日、衛生管理者・安全衛生推進者「能力向上講習会」を開催。約70人が受講した。

労働者の健康障害を防止するため、事業者には衛生管理体制が求められている。大阪労働局健康課の寺村晃久労働衛生専門官が「過重労働対策について」を、大阪ヘルスケア

ネットワーク普及推進機構の黒田悦子保健師が「突然死を防ぐ健康管理」について、それぞれ解説した。

(山田克明)